

こさい

議会だより

No.162

9月定例会

平成25年10月31日

9月29日、
こさいふれあい広場が
行われました。
(市民会館周辺)



「議会だより」は、
あなたと議会を結ぶ情報誌です。

目次

- 2 平成24年度各会計決算を認定
- 6 そこが聞きたい!! 一般質問
- 11 常任委員会活動報告

市議会からのお知らせ

季節の
ひとこま
9月29日
健康まつり
健康福祉センター
(おぼと)



12月定例会の予定

- 11月27日(水) 10:00～ 本会議第1日
- 12月 4日(水) 10:00～ 本会議第2日(一般質問)
- 5日(木) 10:00～ 本会議第3日(一般質問)
- 6日(金) 10:00～ 本会議第4日(一般質問)
- 10日(火) 10:00～ 本会議第5日
- 11日(水) 10:00～ 総務経済委員会
- 12日(木) 10:00～ 福祉教育委員会
- 13日(金) 10:00～ 建設環境委員会
- 18日(水) 10:00～ 本会議第6日

※予定が変わることもありますので、議会事務局へお問い合わせください。



議会傍聴に来ませんか?



● どなたでも傍聴できます。

● 当日、市役所3階議会事務局へ
お越しください。

● 予定が変わることもあります。

事前に議会事務局(TEL.053-576-4791)へ
お気軽にお問い合わせください。

注目

傍聴に来られない方も市議会の様子をご覧頂けます。

浜松ケーブルテレビ チャンネル・ウィンディ

本会議の一般質問が、浜松ケーブルテレビ
「チャンネル・ウィンディ」で放映されます。

是非、
ご覧ください!!



湖西市ウェブサイト インターネット放送

本会議のインターネット放送を、市の
ウェブサイトからご覧になれます。



市民の皆様の声をお寄せください

議会運営に役立てるため、議会に対する意見、傍聴や議会だよりの感想などについてのお便りをお寄せください。
郵送・ファックス・Eメールで受付しています。なお、内容により、議会だよりに掲載する場合がありますのでご了承ください。

規定

- ◆ 住所、氏名、電話番号を明記してください。
- ◆ 議会だよりへの掲載を希望しない方は、その旨をご記入ください。
- ◆ 議会だより掲載時に趣旨を変えず直すことがあります。
- ◆ お便りの返却はいたしません。

あて先

湖西市議会 議会だより編集委員会
〒431-0492 静岡県湖西市吉美3268番地
TEL.053-576-4791 / FAX.053-576-0331
E-mail gikai@ms.city.kosai.shizuoka.jp

編集後記

今夏は猛暑に見舞われましたが、朝晩は秋らしさを感じられるようになってきました。

夏の間に溜まった疲れによって調子を崩しやすい時期です。市民の皆様におかれましては、体調管理に気を配り、健康で楽しく生活していただきたいと思います。

さて、早くも新年度予算編成作業が始まります。財政状況が厳しい中、職員は頭を悩ませることと思いますが、湖西市のために最良の予算編成を市民は期待しています。

島田 正次

編集委員 (◎は委員長、○は副委員長)

◎菅本 利隆 ○藤井 靖夫 佐原 佳美
渡辺 貢 加藤 弘己 竹内 祐子
島田 正次 中村 博行

◆ 次回は、1月31日発行予定です ◆

こさい 議会だより

平成25年
10月31日発行
No.162

発行/湖西市議会 議会だより編集委員会
〒431-0492 静岡県湖西市吉美3268番地
TEL.053-576-4791 / FAX.053-576-0331
http://www.city.kosai.shizuoka.jp/



湖西市議会HPも
ご覧ください

平成24年度各会計決算を認定
20議案を可決

平成24年度
各会計決算を認定

平成24年度一般会計決算・特別会計・企業会計の決算審査を行い、可決した。なお、一般会計決算審査については、決算特別委員会を設置・付託し、3日間にわたり審査を行った。

委員長 鈴木義則

副委員長 島田正次

委員 楠 浩幸 佐原佳美

渡辺 貢 吉田建二 加藤弘己

竹内祐子 荻野利明 豊田一仁

馬場 衛 牧野考二 藤井靖夫

中村博行 内藤正敏 神谷里枝

また、国民健康保険・後期高齢者医療事業決算については総務経済委員会に、介護保険・病院事業決算については福祉教育委員会に、公共下水道・水道事業決算については建設環境委員会に付託し、審査を行った。



平成24年度各会計決算	会計区分	決算額	
		歳入	歳出
一般会計	一般会計	21,834,863,877	20,376,324,656
	国民健康保険事業	5,893,178,940	5,315,461,835
	介護保険事業	3,363,276,050	3,267,767,634
	後期高齢者医療事業	506,776,986	493,493,789
	公共下水道事業	1,693,067,684	1,633,586,552
特別会計	水道事業	収益的収入 1,209,194,866	収益的支出 1,042,284,326
		資本的収入 28,662,100	資本的支出 490,815,703
	病院事業	収益的収入 3,429,130,128	収益的支出 3,664,015,333
		資本的収入 543,653,000	資本的支出 523,597,248
企業会計	水道事業	収益的収入 1,209,194,866	収益的支出 1,042,284,326
		資本的収入 28,662,100	資本的支出 490,815,703
	病院事業	収益的収入 3,429,130,128	収益的支出 3,664,015,333
		資本的収入 543,653,000	資本的支出 523,597,248

単位：円

決算特別委員会の審査

【歳入】

市民税個人と固定資産税の不納欠損額が平成23年度と比べ増加している理由は。



議会の概要

【8月30日】9月定例会が招集され、開議後、会期を10月1日までの33日間と決めた。その後、市長提出18議案のうち、人事案件2議案を同意し、その他の議案について説明を受けた。そのうち平成24年度一般会計決算については、決算特別委員会に付託した。

答

高額滞納者の不納欠損があったこと、不納欠損の対象となる執行停止の額が平成23年度より増加していたこと、即時欠損の対象となる外国人の出国者が増加したことが主な要因である。

問

地方交付税について、新居町との合併に伴う特例分はいくらか。今後における予定はどうか。

答

6億3、268万7千円である。平成27年度から段階的に減額され、平成32年度に終了する。

9月定例会議案一覧	
議案番号	内容
68	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて
69	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて
70	湖西市子ども子育て会議条例制定について
71	湖西市税条例の一部を改正する条例制定について
72	湖西市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について
73	湖西市訪問看護ステーション条例の一部を改正する条例制定について
74	平成25年度湖西市新居体育館建設（建築）工事の工事請負契約締結について
75	平成25年度湖西市一般会計補正予算（第2号）
76	平成25年度湖西市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
77	平成25年度湖西市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）
78	平成25年度湖西市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について
79	平成24年度湖西市一般会計歳入歳出決算認定について
80	平成24年度湖西市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
81	平成24年度湖西市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

【歳出】

地上波デジタル放送ギャップファイラー装置設置工事の内容と効果、事業の財源は。

答

地上デジタル放送難視聴区域の電波受信状況を改善するため、湖西中継局からの電波を再送信するための中継地点を設置するものである。この事業により新居地区及び内山地区の143世帯が個別受信アンテナにより安定的に視聴可能となる。事業費の3分の2が国から補助され、109万円がNHKから補助される。

問

敬老会の出席率は該当者（75歳以上の市民）に対して16%であったが、その成果と課題は。

答

出かけることや人と会うことなど楽しく過ごしていただいたということが成果である。課題は出席率を上げることである。

問

ごみ減量化推進事業の成果と今後の課題は。また、生ごみ半減達成の可能性は。

答

着実にごみは減っているが、市民へのPRがまだ不足している



問

耕作放棄地調査解消事業としてどのようなことを行ったか。

答

耕作放棄地の調査後、その所有者へ保全管理の依頼、農地銀行への登録依頼により6万4千平方メートルを解消することができた。

問

買い物弱者対策として空き店舗を活用し、商業活性化への取り組みに対して補助する事業に関して、その成果はどうであったか。

答

高齢者を対象にした宅配・配食や特産品の販売を行い、鷺津駅前の空洞化を食い止め、賑わいを創出するという目的に沿い、商業活性化と観光PRなどの成果があったと認識している。

問

都市計画マスタープラン懇話会委員報酬は当初予算に計上されていなかったが流用を行った理由は。

答

当初は庁内組織での検討を考えていたが、平成24年度に入り外部委員をもって組織するよう変更した。委員選出に時間がかかったため補正に間に合わず流用を行った。

問

6力所の避難所等防災倉庫設置目的と収納内容は。

答

市の防災倉庫の新設・更新が5力所、救護病院への新設が1力所であり、避難所や救護所で必要な食料や資機材の備蓄をしている。食料・水・毛布や簡易トイレを収納している。

問

地域児童の健全育成を図る「母親クラブ」への助成に関して、現在行われている4力所以外でももっと活動が行われるように、「母親クラブ」を推奨していく方針はあるのか。

答

同クラブの必要性を感じているが、役員のなり手がなく段々と衰退していった経緯があるため、さらなる拡大や推奨は難しいと考える。



問

安全教育推進について事業実績は。

答

防災教育の充実のため、教材としてテキストと映像資料を整備し、各小中学校へ配布した。また、要望があった学校へ講師を派遣し、児童生徒や教職員を対象とした防災講演会や教職員の指導技術の向上を図るため専門家を招いて防災研修会を実施した。

82	平成24年度湖西市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について
83	平成24年度湖西市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
84	平成24年度湖西市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について
85	平成24年度湖西市一般会計歳入歳出決算認定について
86	湖西市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
87	地方税財源の充実確保を求める意見書の提出について

審議結果については、全議案を原案可決（人事案件の「同意」、決算の「認定」を含む）した。賛否が分かれた議案については、P5を参照。

一般会計予算を補正

平成25年度一般会計補正予算(第2号)を全員賛成により可決した。
今回の補正により、予算額は2億6、956万7千円増額され、総額211億1、317万7千円となった。

補正の主な内容

【歳出】

公共施設整備基金積立金

新所原駅周辺整備事業寄付金を公共施設整備基金へ積み立てるための経費を増額

1億5、784万円

地震対策関係経費

緊急地震対策による津波避難デッキ建設に係る工事費を計上。民間が実施する津波避難施設整備事業に係る補助金を増額

9、947万円

中学校施設整備費

新居中学校東渡廊下の耐震補強事業として工事監理委託料と工事請負費を計上

7、724万円

文化財調査費

新居関所枡形広場の土地登記に係る測量調査費、埋蔵文化財の緊急発掘調査に係る調査経費を計上

807万円

本会議での質疑

問

津波避難デッキの仕様は。

答

わんぱくランド敷地内に高さ9メートル、施設面積450平方メートル、収容人数900人の避難デッキを設置する。平成26年3月末の完成を予定している。

子ども・子育て会議条例を制定

子ども・子育て

「湖西市子ども・子育て会議条例」の制定を賛成多数により可決した。この条例は、湖西市における子ども・子育て支援に関する施策の推進に

関し、必要な事項の調査審議を行うための合議制の機関を設置し、組織及び運営に関し必要な事項を定めるもので、福祉教育委員会に付託し審査を行った。

委員会での質疑

子ども・子育て会議の委員はどのような構成か。

答

子どもの保護者、保育園・幼稚園の保育士、放課後児童クラブ指導員、小学校校長会、子育て関係NPO法人、事業所内保育所関係者、民生・児童委員、福祉の関係者などから15人以内で構成する。なお、子どもの保護者は公募予定である。

問

子ども・子育て会議の今後のスケジュールは。

答

10月に委員と委託業者の選定、11月・12月にそれぞれ会議を開催、1月から2月にかけてニーズ調査の実施と調査の集計・分析を行う。3月に第3回会議を開催し、平成26年度中に子ども・子育て支援事業計画を策定する予定である。

訪問看護ステーション条例を一部改正

「湖西市訪問看護ステーション条例」の一部改正を賛成多数により可決した。この改正は、湖西病院内から健康

福祉センター(おぼと)への移転に伴う事務所の位置及び営業時間の変更、また、訪問看護利用料の特別利用料金や訪問看護に係る衛生材料の実費相当額の徴収等を国が示す額とするものである。

本会議での質疑

問

事務所移転に伴う運営上の利点は。

答

移転により長寿介護課として一体となり、事務事業の相談・報告・決裁事務などの効率化が図られ、職員が安心して働ける環境となる。また、健康福祉センター内の連携や介護保険事業所との連携調整がとりやすくなる。

人事案件

人権擁護委員

任期満了となる太田睦男氏及び山本泰資氏の後任として、外山宏氏(鷺津)、菅沼正子氏(新所)を推薦することに同意した。

湖西市教育委員

任期満了となる藤田千恵氏の後任として、飯田宣子氏(新居町新居)を選任することに同意した。

地方税財源の充実確保を求める意見書を可決

地方税財源の充実確保を求める意見書

地方財政は、社会保障関係費などの財政需要の増加や地方税収の低迷等により、厳しい状況が続いている。こうした中、基礎自治体である市が、住民サービスやまちづくりを安定的に行うためには、地方税財源の充実確保が不可欠である。よって、国においては、下記事項を実現されるよう強く求める。

- 1 地方交付税の増額による一般財源総額の確保について
- 2 地方税源の充実確保等について

上記内容の意見書を10月1日に全員賛成で可決し、次の宛先へ提出した。

■ 内閣総理大臣 ■ 財務大臣 ■ 総務大臣 ■ 内閣官房長官 ■ 内閣府特命担当大臣(経済財政政策)

賛否が分かれた議案一覧表

	結果	楠浩幸	佐原佳美	渡辺貢	吉田建二	加藤弘己	竹内祐子	荻野利明	豊田一仁	菅本利隆	島田正次	馬場衛	牧野考二	藤井靖夫	鈴木義則	中村博行	内藤正敏	神谷里枝	二橋益良
議案第70号 湖西市子ども・子育て会議条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	●	●	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号 湖西市訪問看護ステーション条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第76号 平成25年度湖西市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	●	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第79号 平成24年度湖西市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	●	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第80号 平成24年度湖西市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	●	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「○」は賛成、「●」は反対 ※ 議長(菅本利隆)は採決に加わらない。

人件費の適正化について、どのように対応していくか

職員定数の削減に取り組み、給与の削減は他市町の状況を見て判断

行財政改革行動計画について

問 行財政改革行動計画中の人件費適正化について、国からの給与削減要請なども含め現状の課題に対してどのように対応していく方針か。

答 職員定数の削減は合併後10年間で10%削減する目標で取り組んでいる。給与については通勤手当・住居手当の改正、55歳以上の職員給料減額を実施し、平成25年度からは退職金の削減も実施した。

地域手当、管理職割合、退職者の再任用等を検討課題として人件費の抑制と共に適正化を図っていく。国からの給与削減要請について、現時点では実施の考えはないが、今後の他市町の状況を見ながら判断していく。



神谷 里枝

津波避難空白地域の検証をどのように行うか

どこまで避難ができるか、移動範囲内に避難施設があるかを検証する

地震・津波対策について



問 防災林、砂丘、道路のかさ上げ、補強など安全度向上策を例示した「静岡モデル」の整備推進を踏まえ、湖西市沿岸部への対策について県にどのように働きかけていくか。

答 「遠州灘において津波被害が想定される区域の堤防整備を含めた津波対策についての早急な計画提示」を県知事に直接要望した。湖西市における「静岡モデル」整備推進の

検討会は、県と日程調整中である。

問 静岡県第4次地震被害想定公表を受け、津波避難空白地域の検証をどのように行うか。

答 津波到達想定時間内に移動可能な範囲に避難施設がない地域において、どこまで避難ができるか、移動範囲内に避難施設があるかを検証する。

その他の質問 ■行政対象暴力について



渡辺 貢

官民連携を含め空き家を活用する考えは

民間主導で動きがあれば、目的や効果によっては支援したい

空き家について

問 防犯、防災上の観点から問題がある空き家の増加について、アンテナショップ空き家バンク制度など活用事例が増えているが、官民連携を含め湖西市で空き家を活用する考えはあるか。

答 湖西市の空き家率は11.9%で全国よりやや下回っている。現在空き家を活用する制度はないが、民間主導で動きがあれば、目的や効果によっては支援する方策を検討したい。

民間活力の活用について

問 「外部委託指針または基本方針」、「指定管理者制度指針または基本方針」は事業推進の基本と考えるがこれらを策定する考えはあるか。

答 現在は指針や方針がないため、さっそく策定に取り組む。

その他の質問 ■観光基本計画について



指定管理されているアメニティプラザ



鈴木 義則



そこが聞きたい!! 一般質問



一般質問は、議案と関係なく市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針について所信をただし、あるいは報告・説明を求めるもので、定例会に限って行われます。

今9月定例会では、15人の議員が一般質問を行いました。

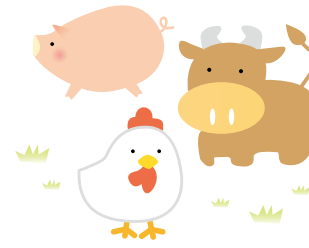
湖西市公式サイト <http://www.city.kosai.shizuoka.jp/>

会議録を発行するまでの間、市ウェブサイトで本会議の映像を見ることができます。

湖西市HP ▶ 湖西市議会 ▶ 本会議インターネット放送 ▶ 本会議の放送はこちら(USTREAMへ)

畜産臭についての監視・指導は

定期的な畜舎の巡回を再開



庁舎内の維持管理について

問 庁舎内に保全担当課を設け、点検や修繕を行えば経費節減となると考えるがいかがか。

答 設備等の点検は法的な資格者が必要な分野もあるため委託を基本とし、修繕も専門業者へ発注している。湖西市の組織規模、仕事量などから保全担当課を設置することが経費節減になるかは検討中である。



牧野 考二

畜産臭気対策について

問 規制基準内であっても市民感覚では「悪臭」と感じることがある畜産臭をどのように監視・指導していくのか。

答 畜産臭に対する苦情があった場合、環境部門と畜産振興部門が現地へ向かい状況を確認している。今年度下期からは、中断していた定期的な畜舎の巡回を再開する。

その他の質問 ■あいさつ運動について ■耐震診断について

中央図書館のシャンデリア落下防止対策は

撤去を検討

図書館設備の地震時の対応について

問 中央図書館のシャンデリアの落下防止対策は。

答 シャンデリア本体の落下は考えにくいですが、揺れによる部品の落下が懸念されるため、ホール全体の明るさの改善とあわせて撤去を検討している。

道路の整備について

問 都市計画道路新所原駅嵩山線の道路整備事業について、事業未着手区間の進捗状況は。

答 現在関係機関との調整を進めているが、財源の問題で事業着手時期などについては未定である。新・総合計画の実施計画見直しや財政計画と調整しながら推進していきたい。



中央図書館のシャンデリア



加藤 弘己

岡崎小学校区への公共下水道事業計画はどのようなになっているか

新所原周辺53ヘクタールを区域拡大し、整備完了は平成31年度の予定

公共下水道事業計画について

問 公共下水道事業計画について、財政を勘案して事業見直しの検討を早急にすべきと考えるが、いかがか。

答 全体計画では、まず市街化区域の整備を計画しており、区域内で整備が遅れている新所原周辺や三ツ谷地域を優先していく計画である。見直しについては、市街化区域がある程度めどが立った段階で社会情勢、排水処理技術の進歩、財政状況

などを勘案し、再検討したい。

問 岡崎小学校区への事業計画はどのようなになっているか。

答 同校区内の新所原周辺53ヘクタールについて事業計画区域の拡大を実施した。整備完了は平成31年度を予定している。

その他の質問 ■ 行政運営システムについて



二橋 益良

地震対策事業の財源確保のため、地震対策基金を設置してはどうか

県の交付金制度策定にあわせ、受け入れのための基金設置について対応していく考え



地震対策の推進

問 防潮堤や避難タワーの設置など、津波対策をはじめとする地震対策事業を着実に推進実施するためには、多額の財源が必要となる。財源確保のため、地震対策基金を設置してはどうか。

答 県では、市町が第4次地震被害想定を受けて策定するアクションプログラムに対応するため、市町に基金を設置させ、事業の前倒しや複数年にわたる計画的な事業の実

施が可能となるよう「緊急地震・津波対策交付金（仮称）」制度策定を予定している。

この制度は今年度の一部の事業から交付金対応としていく予定であることから、今後の県の進捗にあわせ、交付金受け入れのための基金設置について検討していく考えである。

その他の質問 ■ 新・湖西市総合計画の実施計画の充実



吉田 建二

「まちづくり条例」策定に向けた計画と進捗状況はどうか

現在のところ明確な計画は持っていない

市民協働について

問 「まちづくり条例」策定に向けた平成25年度上期の計画と進捗状況は。

答 「まちづくり条例」策定に向け、市民協働の啓発活動を進めるため、活動事例集の作成を進めながら市民活動を増やしていきたい。機運の高まりを見定めながら条例策定に向けた道筋を付けたいと考えているため明確な計画は持っていない。

問 庁内職員の「市民協働の推進役としての自覚と実践」への取り組み状況はどうか。

答 これまで職員に対しては研修などを通じ協働の理念や必要性を啓発してきた。今後は庁内に「市民協働推進会議」の設置を検討していく。



楠 浩幸

職員が元気にあいさつするための努力は

職員への啓発を行っているが、さらによくなる画期的な方法を思案中

あいさつ抜群の湖西市について

問 「あいさつ抜群の湖西市」を目指している割に職員のあいさつは元気がない。職員がしっかりあいさつできないと市民のあいさつ運動を盛り上げることはできない。職員が元気にあいさつするにはどのような努力が必要か。

答 幹部職員が手本となってあいさつすることが職員を引っ張る原動力となると考える。職員への啓発も行っているが、さらによくなる画期的な方法を思案中である。

職員研修について

問 市長は一部の職員に、職務に関連しない内容の読書感想文やレポートを提出させているが、どのような目的があるのか。

答 目的は、幅広い視野を持たせ、力量を向上させ、的確な判断や指示を行う力を養うためである。これは市長の特命研修であり、公務である。

その他の質問 ■ 広報こさいについて



島田 正次

SNSを利用した広報広聴事業を推進する意向は

積極的な利用を促してはいないが利用希望部署があった場合、調整していく方針である

広報広聴推進事業について

問 意見投稿しやすく双方向性のあるSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を活用して観光・イベント・防災情報などを発信し、広報広聴事業を推進する意向はないか。

答 SNSの特徴は、従来のメディアと比較して自由度に優れ、即応性、公開性、双方向性などが高いことがあげられる。SNSによる情報発信・収集ができるように利用指針を策

定済だが、懸念事項があるため、積極的な利用を促してはいない。利用希望部署があった場合、庁内で調整し利用させていく方針である。

問 市民の意見を伺う新たな広聴方法は検討されたか。

答 6月14日から公共施設14カ所にアイデアボックスを設置し、市民からのアイデア募集を始めた。



佐原 佳美

空き家対策条例を制定する考えは

国による法整備への動きをみて検討

教室へのエアコン設置について

問 幼稚園や学校にいる子どもたちは暑さから逃げ場所がない。今後、エアコンを設置する考えはあるか。

答 現在、エアコンを設置する計画はない。グラウンドや体育館とエアコンが設置された教室との温度差が生じる学校生活は、子ども達の体に負担を与えてしまうこともある。また、体温調節するという体感も大事な教育である。しかし、今後さら

に猛暑、または湿度が高くなり、生活できない環境が生じる場合は検討していきたい。

空き家対策について

問 廃屋に近い空き家の所有者に対し解体命令や代執行を行うための空き家対策条例を制定する考えは。

答 空き家増加は全国的な状況であり、国による法整備への動きをみて検討したい。



荻野 利明

多文化共生センターの設置の考えはあるか

驚津駅前事務所の活用をすすめていきたい

多文化共生推進プランについて

問 多文化共生センター設置の整備状況は。

答 国際交流協会がある驚津駅前事務所は、在住外国人が集まり賑わっていることから多文化共生の拠点として適地であり活用を進めていきたい。多文化共生センターの設置は今後検討していきたい。

市のイメージキャラクターについて

問 湖西市全般の情報をマスコットキャラクターなどでPRし活性化を図ってはどうか。

答 現在、「コーちゃん」がマスコットキャラクターとして湖西市のPRを担っている。ゆるキャラはこれまで検討してきていなかったが、市民の盛り上がりを見た中で検討したい。

その他の質問 ■職員研修について



竹内 祐子

市民会館など公共施設の総合的建設計画の検討は

公表予定の「公共施設の適正配置に向けた現況と課題」を踏まえ考えていく

公共施設の建設計画について

問 市民会館は調査の結果を待って補強工事の検討を行うと聞いているが、建て替えることは考えないのか。また、市役所周辺の主要な施設の総合的な建設計画を検討する考えはないか。

答 現在、市民会館が耐震能力不足に対してどのような対応が可能か、の調査を行っており、市民会館の

今後の在り方を判断する資料が得られるものと思われる。結果を見たうえで補強を行うか建て替えを検討するかの判断をしたい。主要施設については10月中旬に公表予定の「公共施設の適正配置に向けた現況と課題」を踏まえて考えていきたい。



豊田 一仁

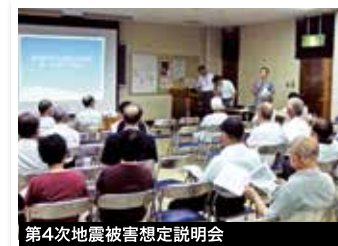
第4次地震被害想定説明会の開催により市民へ周知・理解されたのか

一定の理解が得られたと感じている

第4次地震被害想定説明会について

問 市内5カ所で実施した説明会の成果をどのように評価したか。また、内容や市の方針は市民に周知・理解されたと考えるか。

答 説明会では積極的な質問もあり、防災への関心度の高さが伺え、一定の理解が得られたと感じている。参加者が少ない会場もあったため、今後も出前講座などを利用し周知を図っていく。



第4次地震被害想定説明会



藤井 靖夫

地域産業の活性化について

問 地域産業を活性化させ財源創出策を推進するため、地域産業部門だけを所管する専門部を設置する考えはないか。

答 地域産業の振興は最重要課題のひとつとして認識しているが、スリムで効率的な行政を考えた場合、部を新設せず、現行の組織の中で産業振興をととした財源創出に努めたい。

その他の質問 ■浜名湖の漁業等の振興策について

河川を守るためにどのような取り組みをしているか

優れた自然環境を保全するための活動を行っている

河川の水質について

問 市内の河川を守るため、市はどのような取り組みをしているか。また、水質検査などは適切に行われているか。

答 優れた自然環境を保全するため、浜名湖一斉清掃、古見川清掃、水生生物の観察勉強会などを行っている。法に基づく水質調査は県が実施している。市も補完的に水質調査及び水生生物の確認をしており、適切に行われていると考えている。

問 水質浄化は市民の協力がなくては進まないが、市民協働の考えはあるか。

答 川ごとに周辺住民できれいにする会を作り、定期的な活動を行う形を取りたいと考える。市民が自然を大切にする気持ちを持ってもらうため、幼い時から自然の中で遊ぶ機会を作ってくれるボランティアを支援したい。



内藤 正敏

常任委員会活動報告



10月7日常任委員会から市長へ平成26年度施策・予算に対する要望を行いました。

常任委員会では、湖西市の事業などの調査や先進市の事例について研究しています。それらのことを基にして検討した常任委員会の施策事項を、行政の施策として平成26年度に行っていただくよう市長へ要望しました。

要望した内容の主なものは次のとおりです。

総務経済委員会

- 市民の視点と市民と協働する視点を持つ職員としての意識改革とモチベーション向上に取り組むこと
- 地域ごとの地震津波に対する防災・減災のためのきめ細かな避難計画等の指導及び周知徹底
- 地域産業活性化のための新技術・新産業の開発・誘致、次世代産業コーディネート事業、各種融資制度の拡充、産学官連携、地域ブランドの確立

福祉教育委員会

- 生活弱者(障害者・高齢者等)に対する災害時要援護者支援体制の確立
特に障害者には周知徹底し、危機管理課と連携すること
- 湖西病院の地方公営企業法全部適用による成果の具現化
- 市民会館施設の整備方針の早期決定と早期開館

建設環境委員会

- 高規格道路の推進
■浜松三ヶ日・湖西・豊橋の高規格道路における湖西市内通過路線早期決定のための調査予算確保
■松山茶屋松線早期着工に向けた路線変更の調査予算確保
- 農林水産課と協力し畜産農家の汚水・臭気対策に向けた施策推進
- 「TOUKAI-O」総合支援事業の推進

